

報道関係者各位

## 「物価高に対する経済対策支援事業」の実施について

日本学生支援機構では、円安やウクライナ情勢等の国際情勢に端を発する資源価格上昇に伴う物価高の影響により厳しい生活を余儀なくされている学生等を支援するため、学生支援寄附金を活用し「物価高に対する経済対策支援事業」として、学生生活を送るための食費や修学に必要な消耗品(文房具・教材等)等の費用を支援する大学等に対し、下記の通り当該支援に係る経費の一部(9/10以内)について支援を行うこととしましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 目的

円安、ウクライナ情勢等の国際情勢に端を発する資源価格上昇に伴う物価高の影響により経済的に困窮している学生等に対して学生生活を送るための食費や修学に必要な消耗品(文房具・教材等)等の費用を支援する大学等を支援する。

#### 2. 助成の概要

##### (1) 対象となる学校種

大学、大学院、短期大学、高等専門学校(4・5年)、専修学校専門課程、日本語教育機関等

##### (2) 助成の規模

約18億円

##### (3) 助成の対象となる支援事業

学生生活を送るための食費(現物支給を含む)や修学に必要な消耗品(文房具・教材等)等の費用等を支援する事業

##### (4) 大学等への助成額及び助成率

1校あたり100万円以下

(支援事業を実施するために必要な経費の9/10以内)

##### (5) 助成の条件

令和4年10月から令和5年9月までに行われる、経済的に困窮した学生等に対する大学等独自の支援策であること。なお、支援の対象となる学生等の条件については、各大学等で独自に設定していただきます。

**(6) 募集期間**

令和4年12月12日(月)～2月末日(消印有効)

※助成は、予算の範囲内で先着順とし、予算を超えた時点で受付を終了する。

**3. スケジュール(予定)**

令和4年11月下旬 日本学生支援機構から大学等へ事業の実施について通知

令和4年12月～ 大学等による事業計画の策定

令和4年12月12日～令和5年2月末日 大学等からの助成金交付申請受付期間

令和5年1月～令和5年3月下旬 機構における事業計画の審査、助成金の交付(順次)

令和5年9月まで 大学等から機構への事業実績報告

**独立行政法人 日本学生支援機構 (JASSO)**

政策企画部広報課寄附金室 清代・細谷

電話：03-6743-3827